

クマ出没警報発令中！

発令期間：令和8年4月30日から（当面の間）

4月24日から30日の市街地でのクマの目撃件数が10件以上となりました。4月27日にクマ出没注意報を発令した後も、立て続けに市街地で目撃されており、クマに遭遇する可能性がさらに高まっていることから、人身被害が発生するおそれがありますので、県内全域にクマ出没警報を発令します。

人身被害の防止のため、下記に注意してくださるようお願いします。

記

クマ目撃情報マップ
「けものおと2」

ID:kuma
パスワード:kuma



・目撃したら市町村が警察署へ連絡を

自身の身を守る行動

- クマが市街地に出没した場合、近隣にいる方は屋内へ避難し、安全が確認されるまで外に出ないようにしてください。
- 山に入る際や、クマの目撃情報等があったところでは、音の出る物で、クマに自分の存在を知らせてください。
 - ・突然クマに出合わないよう、山に入る際や、クマの目撃情報等があったところでは、ラジオやクマ避けの鈴、笛など、音の出る物で、自分の存在をクマに知らせましょう。
- クマの目撃情報等があったところでの不要不急の早朝、夜間の外出は控えてください。
 - ・早朝や夜間はクマに出合う可能性が高くなりますので、特に注意してください。
- クマが侵入しないように自宅や倉庫などは鍵をかけてください。
- 万一、クマに出合ったら、落ち着いてゆっくりとその場から離れてください。
 - ・遠くにクマがいる場合は、あわてずに落ち着いてその場から離れましょう。
 - ・近くにクマがいる場合は、背を向けず、落ち着いてゆっくりその場から離れましょう。
 - ・襲われそうになったら、両腕で顔や頭を覆って、ダメージを最小限にとどめましょう。
- 農作業中も常にラジオなどで音を鳴らしながら作業してください。
 - ・クマは果実や野菜など、餌と認識したものに執着します。畑でクマを目撃した場合は、安全の確保を最優先に考え、落ち着いてその場を離れてください。

クマの誘引を防ぐ取組み

- 家の周囲の取り残しの果実や野菜、ハチの巣は撤去し、生ゴミなどは放置しないでください。
 - ・放棄果実や野菜くずなど人にとっては利用価値のないものでも、クマにとっては餌になります。軒下等のハチの巣もクマを呼び寄せますので、可能であれば除去しましょう。
- 河川敷や公園などの刈払い、不要果樹の伐採を進めてください。
 - ・クマは、河川や公園などの緑地に隠れて移動し、市街地へ出沒します。藪や下草刈り、また、誘因の原因となる不要果樹の伐採等、地域でできる対策を進めましょう。

＜問合せ先＞ 山形県環境エネルギー部みどり自然課
鳥獣被害対策室 電話：023-630-3042